

地方創生拠点整備交付金 事業実施報告

1. 事業の概要

事業名	王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」 改修整備事業
計画期間	平成29年度（1カ年）
総事業費 （うち拠点整備交付金）	2,889,000円 （1,319,625円）
全体事業の概要	<p>王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」は、主に青少年を対象とした宿泊型野外活動施設であるとともに、にぎわいづくりや地域交流の場として開設された。現在、地域住民が「王越町共に生きるまちづくり推進協議会」を立ち上げ、王越町の活性化および魅力発信を主な目的として、トンボウォッチング等の活動を行っており、今回の施設改修により、地域住民が長期に渡って活躍できるような拠点となるよう整備するものである。</p> <p>また、施設の機能性および利便性の向上により、主な利用者である青少年や各種団体の利用増を図るとともに、上記の活動に加え、季節に応じたイベントの開催（例：自然観察会、ピザ窯を使った体験教室）が可能となることで、王越町の更なる魅力発信および活性化に繋げる。併せて、施設内の清掃等を含めた施設の管理業務委託、ひいては将来的な指定管理を地域住民が担うことにより、地域住民による自立化した運営の確立を目指す。</p>
事業の内容	<p style="text-align: center;">生涯学習課</p> <p>1. ピザ窯用小屋新築工事 実際に利用している利用者や地元団体からの要望を踏まえ、雨天時や冬季においても地元団体による体験教室（ピザ作り教室）を実施できるよう、ピザ窯全体を囲う小屋の整備を実施する。</p> <p>2. 体育館トイレ改修工事 体育館や周辺での活動時においては体育館のトイレを使用するが、和式便器のため、ウォシュレット型洋式便器へ取替える。（男子1基・女子1基）</p>

2. K P I (重要業績評価指標)

年 度	H28	H29	総合戦略に掲げる目標値
王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」の利用者数 (人/年度)	平成29年4月開設のため、実績値なし	3,843人	平成31年度に2,000人
王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」の利用料収入 (円/年度)		744,555円	平成29年度に750,000円 (この事業実施にあたり新たに設けた指標)

3. 事業経費の内訳

事業内容	経費内訳
1. ピザ窯用小屋新築工事	1. 直接工事費 1,853,280円 2. 共通仮設費 63,720円 3. 現場管理費 158,760円 4. 一般管理費等 35,640円 合計 2,111,400円 うち、地方創生拠点整備交付金充当額 (1,055,700円)
2. 体育館トイレ改修工事	1. トイレ改修工事一式 777,600円 うち、地方創生拠点整備交付金充当額 (263,925円)

4. 事業の成果および今後の方針

担当課	成果および今後の方針
生涯学習課 王越宿泊型野外活動施設 「交流の里 おうごし」	<p>天候に左右されることが無くピザ窯の使用計画を立てることができるようになったことから、体験教室（ピザ作り教室）の回数を増やし施設の利用増に繋げる。</p> <p>また、体育館や野外での活動時に使用する体育館のトイレの洋式化を行ったことで、施設利用者の利便性を高めることができた。</p> <p>今後も、宿泊型野外活動施設としてだけでなく、にぎわいづくりや地域交流の拠点となるように努めていく。</p>